

# グループフォルダの使い方

## 【 グループ管理者編 】

※ お使いになるコンピュータの環境により、表示画面や操作方法に差異が生じることがあります。  
予めご了承下さい。

### 【 グループフォルダサービスの概要 】

本サービスは、オンラインストレージサービス「Proself」の拡張機能を用いて、予め登録された利用者（メンバー）だけが利用可能な「グループフォルダ」を提供します。グループフォルダの管理権限は、管理者に委譲するため、グループフォルダにアクセス可能な利用者（メンバー）は管理者に管理していただきます。

予め登録されたメンバー以外は、グループフォルダにアクセスできないため、講座や研究室等での安全な情報共有/管理が可能です

## 1. はじめに

**このサービスは設定次第では、学外からも特定のフォルダ／ファイルにアクセス可能になります。全て申請者の責任においてご利用ください。**

### ○ 管理者の資格

**教育職員及び教育職員と共同して研究業務を行う技術職員のみ。**

**※ 事務系職員，秘書の方は不可。**

### ○ グループフォルダの容量

10GB（標準） （190GBの増設を行うことで、最大200GBまで利用可能。）

### ○ 利用料金

1グループ／月（10GB） 1000円

増設容量使用量 10GB／月 1000円 （最大190GBまで）

### ○ 利用申請

「グループフォルダサービス利用申請書」を富山大学総合情報基盤センターに提出し、受理されることが必要です。

**グループフォルダサービスの利用を希望する方は、最寄りの総合情報基盤センターにお問い合わせください。**

### [連絡先]

五福・高岡 : 3803

杉 谷 : 7167

## 2. グループ参加者の管理

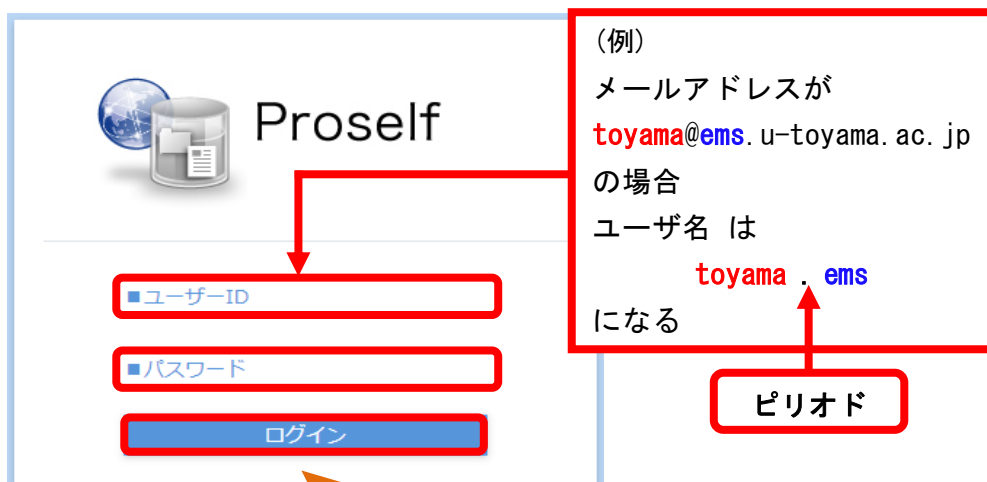
- 以下の Web サイトにアクセスします。

<https://flself.u-toyama.ac.jp/>

総合情報基盤センターのトップページに  
Proself のリンクが掲載されています。

- ログイン画面が表示されます。次のルールに従い、ユーザ ID とパスワードを入力します。

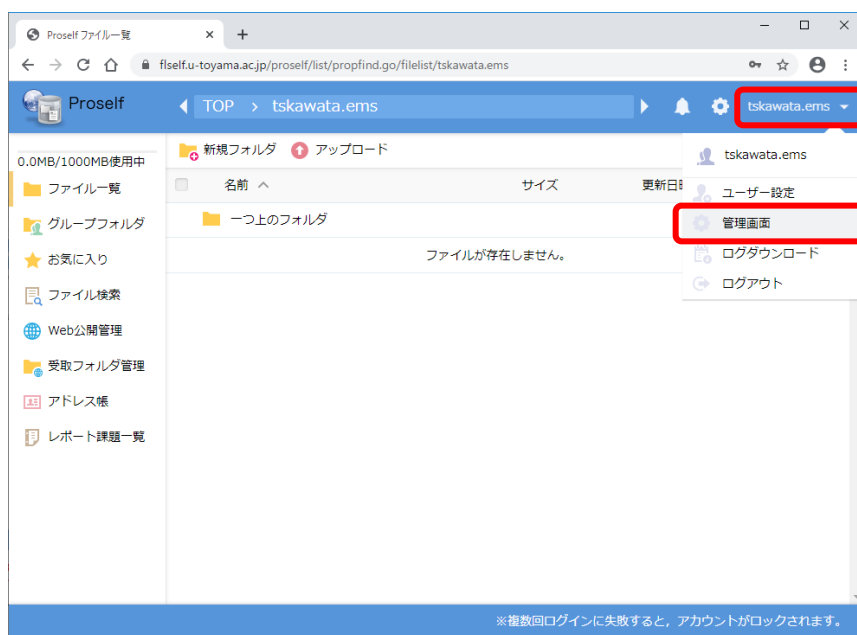
- ユーザ ID : **yyyy.ddd** (yyyy はユーザ名, ddd はドメイン名)
- PASSWORD : 総合情報基盤センターが発行しているパスワード



- [ログイン]をクリックします。

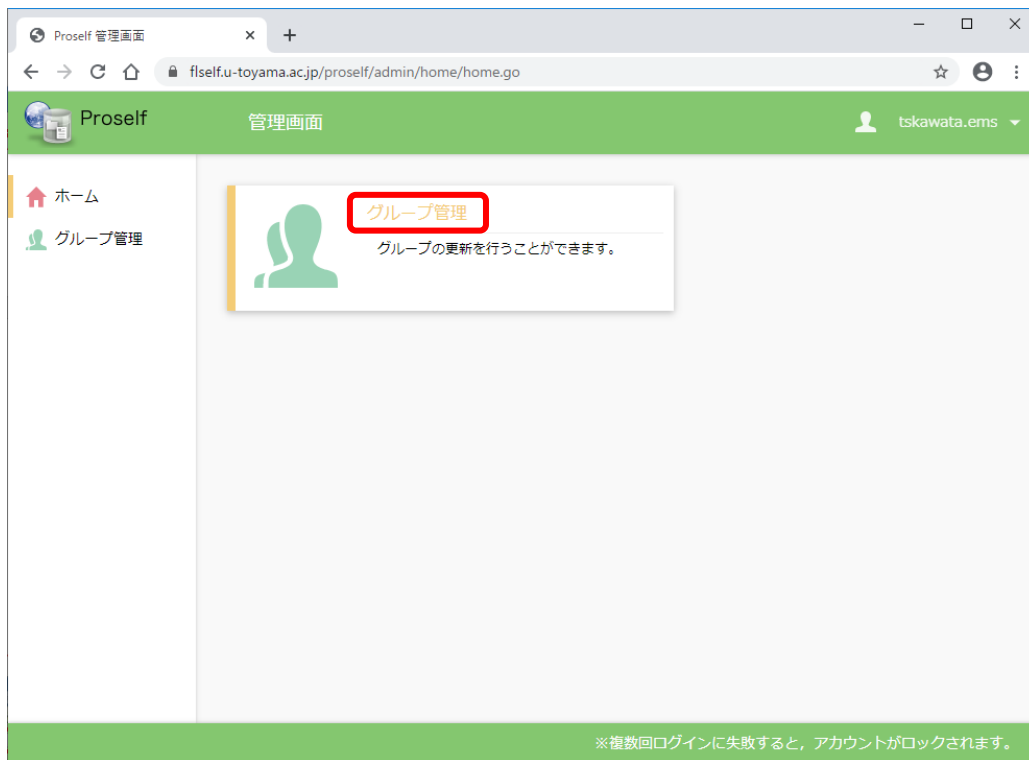
『5回以上』ログインに失敗するとアカウントがロックされます。  
間違えずに入力してください。

- ログイン後は、個人の利用領域が表示されますので、グループフォルダ管理画面へ移動します。右メニューにある[yyyy.ddd(ユーザ ID)]から[管理画面]をクリックします。

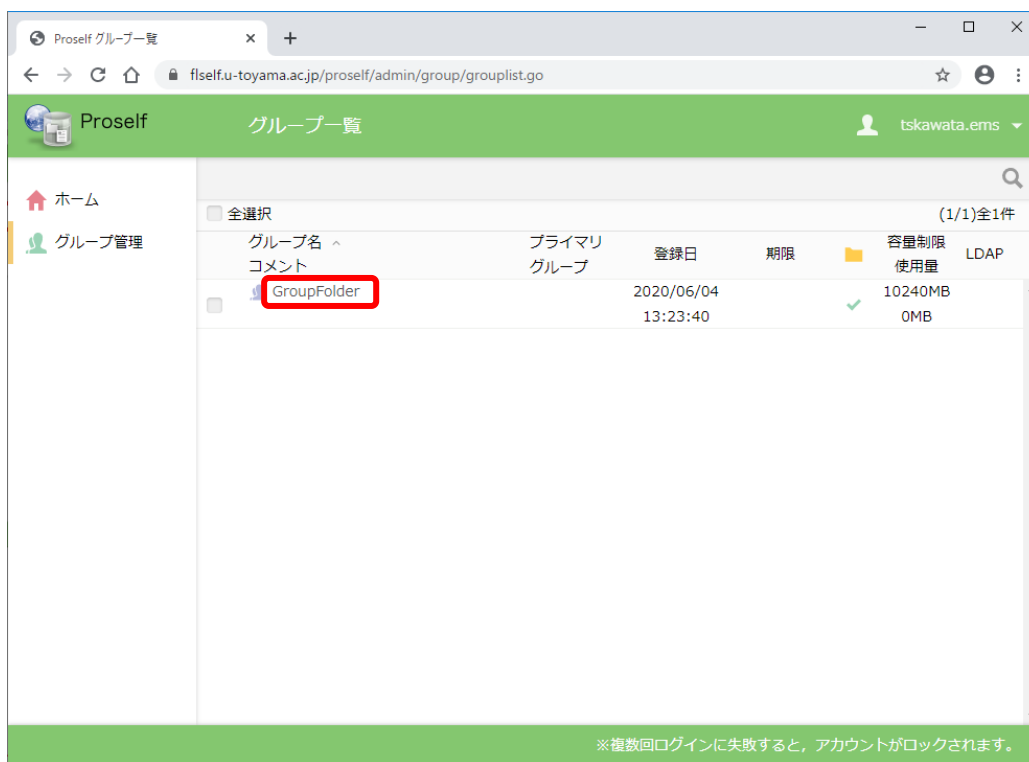


※ [管理画面]項は、グループ管理者専用項目です。一般利用者にはありません。

5. 管理画面が表示されますので、[グループ管理]をクリックします。



6. 管理可能なグループフォルダが表示されますので、[グループフォルダ名]をクリックします。

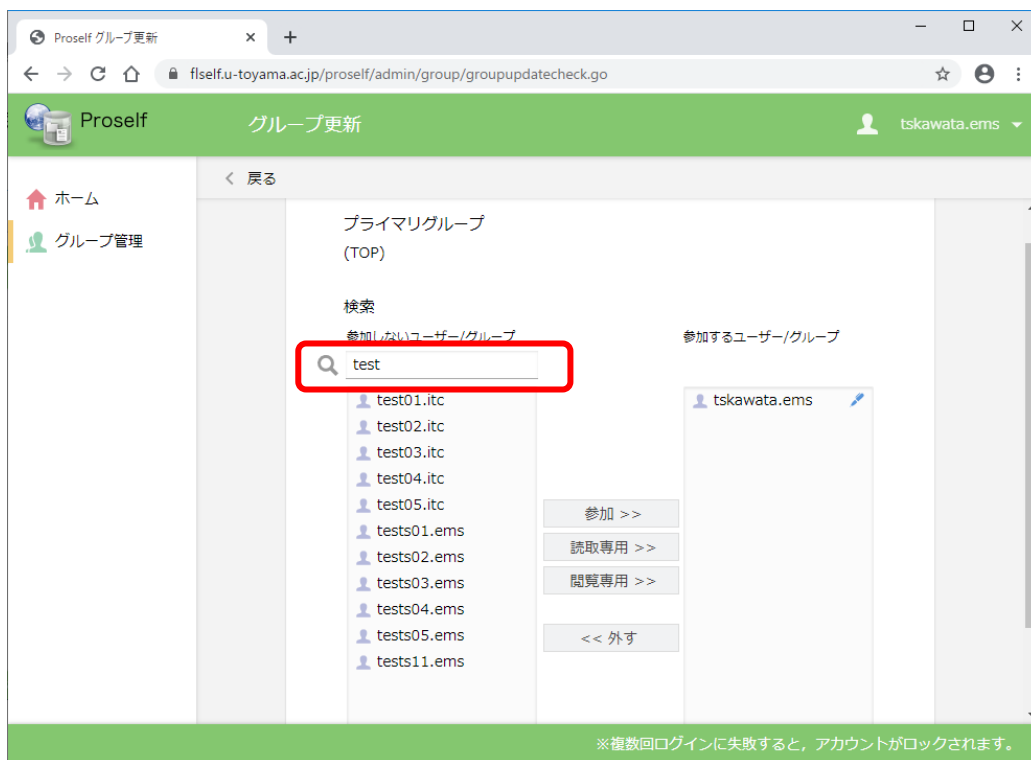


(サンプル画面上では、グループフォルダ名が「GroupFolder」になっています。)

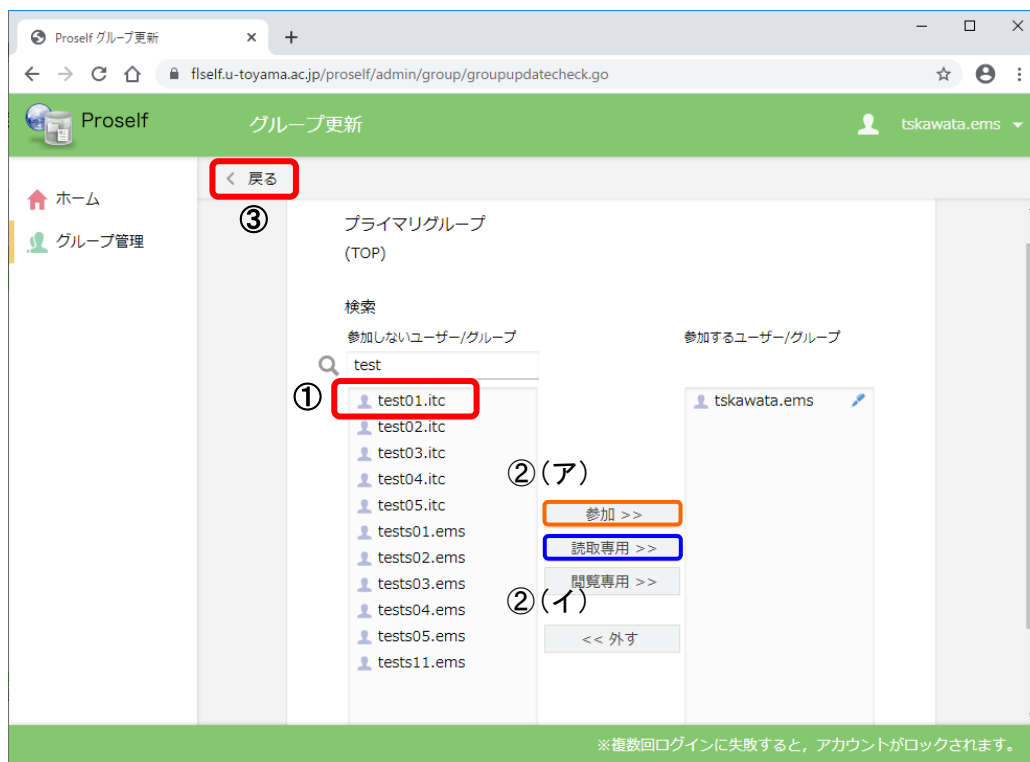
7. 管理するグループの設定画面が表示されますので、参加ユーザを設定します。[ユーザ/グループ]の[設定]をクリックします。



8. 検索ボックスにグループフォルダに参加させたい利用者（本学メールアカウント所持者に限る）のユーザ ID を入力すると候補が表示されます。



## 9. 参加させたい利用者のユーザ ID を追加します。



① リストから対象ユーザ ID を選択します。

② 対象ユーザに利用権限を設定します。

(ア) **書き込み (アップロード)** を許可する場合 (通常はこちら)

**[参加>>]** ボタンをクリックするとユーザが追加されます。



(イ) **読み取りのみ** を許可する場合

**[読取専用>>]** ボタンをクリックするユーザが追加されます。



③ 戻るボタンでグループ更新画面に戻ります。

**※ 次の画面で更新を押すまで設定は保存されません。**

**【 注意 】**

**グループフォルダには、管理者自身も利用者として参加させてください。**

(グループの管理は出来ても、一般利用が出来ない状態になりますのでご留意願います。)

10. グループフォルダの設定を更新し、変更を保存します。



### 3. グループフォルダの利用

適宜グループフォルダを利用します。

※ グループフォルダの操作方法は、個人領域の操作方法と同じです。詳しくは、別マニュアル「オンラインストレージサービス「Proself」の使い方」や「グループフォルダの使い方～一般ユーザ編～」を参照願います。